

① 学会・研修会・講習会等の名称：

運動療法につなげる単純 X 線像の読み方ー大腿骨近位部骨折と腰椎圧迫骨折についてー

②日 時：平成 30 年 6 月 24 日（日）

③内 容：

2020 年のカリキュラムの改正に伴い、「画像評価」が PT・OT 養成校の教育に加わります。運動器疾患の評価においては単純 X 線像や CT、MRI を読む力が求められているということです。

このセミナーでは高齢者に好発する大腿骨近位部骨折と腰椎圧迫骨折を対象に、単純 X 線像を中心に、CT、MRI 画像の読み方の基礎を学び、症状の理解や適切な運動療法の選択につなげることを目的としています。画像を見て、ただ「折れている」だけではなく、「だから痛いんだ（痛くないんだ）」とか、「だから動かないんだ（動くんだ）」などと、ちゃんと構造的な特徴から症状が理解できることは大切で、「だから今、この運動をするべきだ」とか「今はさせるべきではない」という判断へと結びつけられれば、最も効率的で患者に負担を掛けない運動療法を実施することができるようになります。

単純 X 線像の読み方は他の部位にも共通するので、当該部位以外にも画像情報に基づいて外傷の運動療法を展開したいと考える方に役立つ内容です。臨床経験の短い方にも理解できるように基礎からお話しします。

理解を深めるために、仮想患者を材料にグループでのディスカッションも行う予定です。

④講 師：浅野 昭裕 先生(中部学院大学)

⑤会 場：刈谷市もしくは名古屋市にて調整中

⑥受講費：通常：11,880 円

早割：9,720 円（平成 30 年 5 月 24 日（日）までに申し込みの方）

⑦定 員：40 名

⑧申込先：SESSION ホームページ からお願いいたします。

⑨締 切：平成 30 年 6 月 10 日まで

⑩主 催（協会または県士会の主催、共催、協賛、後援の有無も記載してください）：

SESSION 東海支部

その他：